

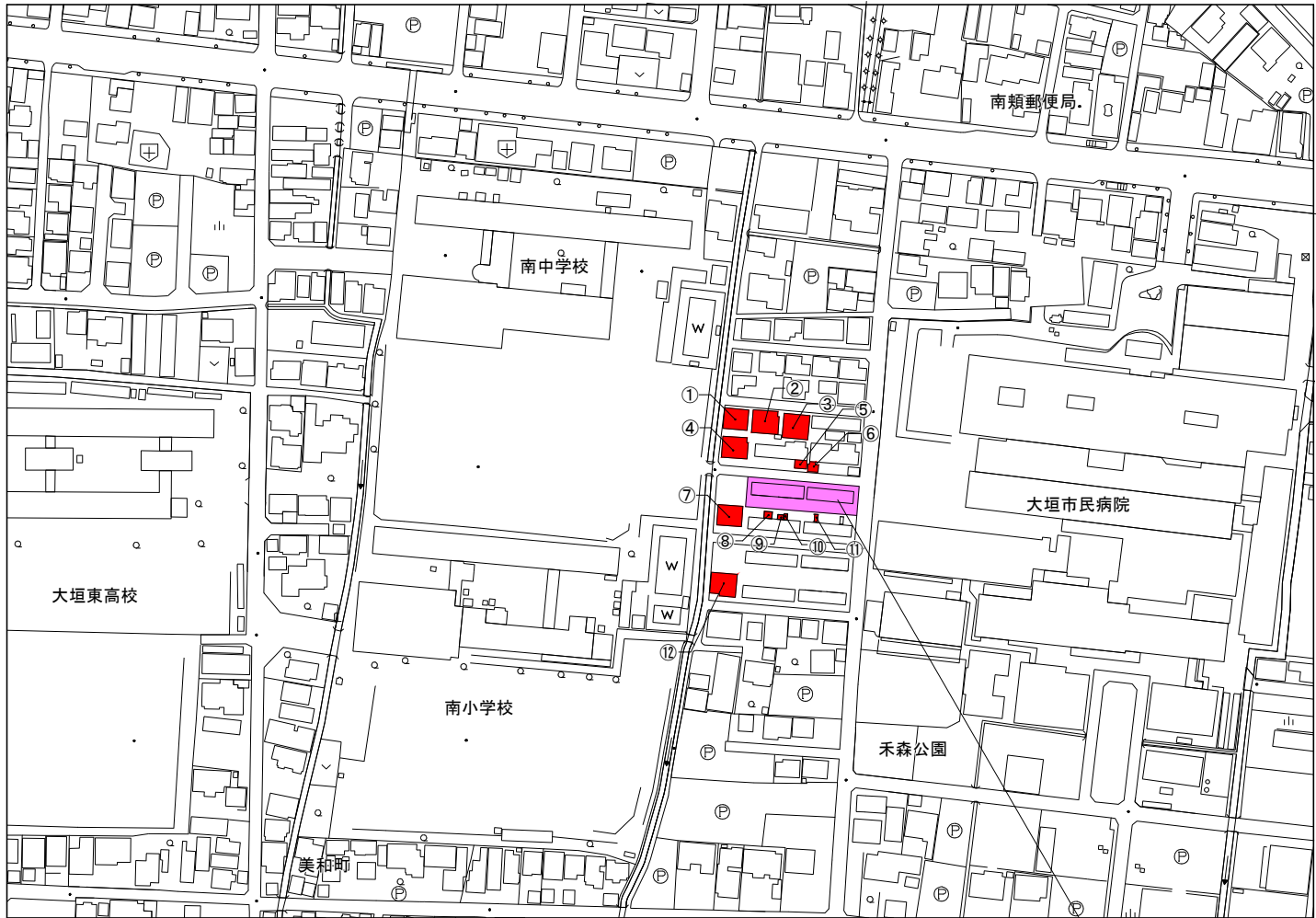
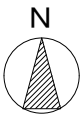
令和 7 年 度  
契 第 7 号

禾森団地 13～16号室棟及び49～52号室棟解体工事設計書

大垣市 禾森町 地内


大 垣 市

工事名称 禾森団地 13～16号室棟及び49～52号室棟解体工事			仮設工事		4）特定粉じん排出等作業にかかる掲示 本工事が大気汚染防止法に規定する特定工事に該当するか否かについて、297mm×420mm以上の掲示板にて工事表示板と併せて掲示し、特定建築材料に関する 事前調査結果等を記載すること。 ・塗膜除去中等のｱｽﾍﾞｽﾄ粉じん濃度測定は受注者の任意とする。 ・回収したｱｽﾍﾞｽﾄ含有建材は、石綿含有廃棄物等処理ﾌｧｸﾀ(環境省)に従い、「廃石綿等」として収集、運搬、処分を行うこと。	
特記仕様書						
工事目的	当該建物は、昭和28年の建設から70年が経過し、老朽化により耐震性も不足している事から、解体工事を行うもの。					
工事概要	主要解体処分建物 敷地内の工作物・設備（配管配線、浄化槽等含む）機器含む					
	番 号	建 物 名	延べ面積（㎡）	構造・その他		
	①	公営住宅（13～16号室）	112.30	鉄筋コンクリート造、2階建て		
	②	公営住宅（49～52号室）	90.91	鉄筋コンクリート造、2階建て		
	③	増築小屋（13～16号室）	23.20	木造、平屋建て		
	④	増築小屋（13～16号室）	3.28	鉄筋コンクリートブロック造、平屋建て		
	⑤	増築小屋（13～16号室）	10.73	木造、平屋建て		
	⑥	増築小屋（49～52号室）	6.56	鉄筋コンクリートブロック造、平屋建て		
	⑦	増築小屋（49～52号室）	8.25	木造、平屋建て		
	⑧	増築小屋（49～52号室）	6.56	鉄筋コンクリートブロック造、平屋建て		
その他解体処分工事概要						
・アスファルト舗装、コンクリート舗装の撤去・処分 ・電気、給排水衛生設備、配管撤去・処分						
【注記】 ・上記解体工事の基礎（杭含む）及び付属物（土間、側溝、排水樹等）も撤去・処分する。 ・解体工事完了後、解体範囲内を現況地盤高（KBM+30）付近で敷き均し整地すること。						
工事場所	大垣市 禾森町 地内					
本工事は、国土交通省大臣官庁官庁営繕部監修「建築物解体工事共通仕様書」「公共建築工事標準仕様書（建築工事編）」「公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）」「公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編）」「公共建築設備工事標準図（機械設備工事編）」「公共建築改修工事標準仕様書（機械設備工事編）」「公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）」「公共建築設備工事標準図（電気設備工事編）」「公共建築改修工事標準仕様書（電気設備工事編）」「建築工事標準詳細図」「工事写真の撮り方」（いずれも最新版）を使用する。						
週休2日制工事	・本工事は、週休2日制工事（月単位・通期）とする。※「大垣市発注の週休2日制工事要領」参照					
事前調査	・本工事施工前に現況調査（周辺地域も含む）を十分に行うこと。尚、不明な点は市監督員との協議による。					
工程及び搬入	・工事の工程及び機器等の搬出入方法は、市監督員及び施設管理者との協議の上、周辺施設等に支障の無いように進めること。					
官公署等への手続	・工事の完成に必要な官公署等への手続は、費用を含め受注者の責任に於て行うこと。 ・仮設足場設置前に、道路使用及び道路占用許可を得ること。					
安全管理	・受注者は災害公害及び危険防止のため、関係法規の定めるところに従い充分な策を講じ施工すること。また、適切に足場、仮囲い、養生等を行うこと。 ・工事中発生した公害及び近隣よりの苦情に対しては、施工者の責任において対処する。 ・工事中は必要に応じて交通誘導員を置き、他への安全に期する。本工事では交通誘導員は20人を計画している ・車両の出入りに際しては、土落とし等の対策を行うなど、周辺道路の汚損等が無いような対策をとること。 汚損した場合は、直ちに清掃、修復を行うこと。					
保険等	・第三者に損害を与えた場合及び工事目的物、工事材料に損害を被った場合の保証を目的とする損害保険、建設工事保険等に加入すること。					
使用材料・工法	・使用材料の選定に当たっては、環境に優しい材料及びﾘｻｲｸﾙ商品（ｸﾞﾘｰﾝ購入法）、ｺﾓｰｸ製品の使用等を考慮すること。 ・本工事に使用する建築材料等は、本図書に規定するもの又これらと同等のものとし、その場合は監督員の承諾を受けること。 ・建築工事共通仕様書又は建築改修工事共通仕様書に記載されていない特別な材料の工法は、当該製品指定工法による。					
施工計画	・工事に先立ち、関係者と打ち合わせを行い、仮設を主とした施工計画を立案すること。					
施工図等	・次の工事については、その施工前に施工図を提出し、監督員の承諾を受けること。					
隠蔽部の検査	・埋戻し、ｺﾝｸﾘｰﾄ打設及び内外装の仕上げ等により工事部分が隠蔽となる部分については、市監督員の立ち会い・検査を受けること。また、立会い・検査が困難な場合は、承諾を受けた後、施工前・施工中・施工後を写真等で確認できるようにしておくこと。					
廃棄物の処分	・解体及び解体材の処分にあたっては、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」（平成12年法律第104号）に準じ、分別解体、再資源化を図ること。 ・施工者は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」（昭和45年法律第137号）により収集運搬・最終処分等担当者責任別に受託契約書を締結し、その写し及び処分状況報告書（記録写真、処分書類等及びCOBRIS）を提出する。					
再資源化	・建設ﾘｻｲｸﾙ法の規定が及ばない資材についても、同法の規定に準じて分別解体、再資源化に努めること。					
引き渡し	・工事完成による引き渡しに当たっては、受注者は社内検査を行い、合格後、諸官公署、建築主の竣工検査を受け、必要書類、物品と共に引き渡し、事業の進捗に協力する。					
品質確保	・受注者は、工事施工において、自ら立案実施した創意工夫や技術力に関する項目、又は地域社会への貢献として評価できる項目について、工事完了時までに所定の様式により提出することができる。					
中間検査	・中間検査の実施は、「大垣市中間検査要綱」に基づき実施するもの。なお、中間検査は、給付の対象としない。					
設計監理			設計年度 令和7年		図番 01/12	
大垣市都市計画部建築課 ARCHITECTURE DIVISION OGAKI CITY HALL			設計年度 令和7年		図番 01/12	
禾森団地 13～16号室棟及び49～52号室棟解体工事			禾森団地 13～16号室棟及び49～52号室棟解体工事		特記仕様書	
仮設工事			仮設工事		特記仕様書	
解体工事			解体工事		特記仕様書	
環境配慮工事			環境配慮工事		特記仕様書	
その他			その他		特記仕様書	



付近見取図兼家屋調査位置図

工事場所

：第3者機関による調査対象建物を示す

家屋調査対象一覧表（第3者機関）		
番号	構造区分	規模
①	木造住宅	130㎡～200㎡
②	〃	〃
③	〃	〃
④	〃	〃
⑤	木造増築小屋	70㎡未満
⑥	〃	70㎡未満
⑦	〃	70㎡未満
⑧	CB増築小屋	70㎡未満
⑨	〃	70㎡未満
⑩	〃	70㎡未満
⑪	〃	70㎡未満
⑫	木造住宅	130㎡～200㎡

家屋調査対象一覧表（第3者機関）			
構造区分	規模	棟数	
木造住宅	130㎡～200㎡	5 棟	
木造増築小屋	70㎡未満	3 棟	
CB増築小屋	70㎡未満	4 棟	
		12 棟	

提出書類表

項目

契約書類	着工時	R06.4～
		★着工届
		★現場代理人・（専任）主任技術者・監理技術者補佐届・（専任／特例）監理技術者届 ※（専任）主任技術者・監理技術者補佐届は、資格要件のわかる書類添付 ※（専任／特例）監理技術者は、監理技術者有資格者証の写しを添付 ※現場代理人届に直接的な雇用関係がわかる書類、その他の各届出書に直接3ヶ月雇用のわかる書類を添付（経歴書または健康保険証等の写し）
		★工程表（ネットワークと出来高予定を含む） ※契約後10日以内 請負代金内訳書 ※発注者が指示した場合に限る 約款第3条 各種工事保険証書の写し ※火災保険、建設工事保険 約款第58条
		★完成届
完成時		★出来形届書 ※支払いがある場合にその都度
		★請求書
		完成写真（着工前・完成） ※トレーニングペーパー付（完成写真の方に色付け、撤去部分：青、新設部分：赤）
		1 完成図
		2 施工図
赤ファイル		3 保証書・取扱説明書 ※保証書の保証開始日は、引渡し日（完成検査合格日）
		4 現況調査報告書（現場着手前の周辺道路、水路、境界構造物、KBM等を調査し、現況写真を添付）
		5 家屋調査報告書（事前、事後） ※別ファイル可
		1 完成写真（着工前・完成） ※トレーニングペーパーなし
		工事写真 ・工種別写真（着工前・中・完成） ・安全管理状況写真 ・標識・掲示写真（建設業許可票、労災保険関係成立票、施工体系図、下請負人に対する通知、建退共制度事業主の現場標識、緊急時連絡票、作業主任者選任表示板、建基法による確認表板、解体工事業者登録票、石綿事前調査結果、石綿を使用した建築物の解体工事のお知らせ、再生資源利用促進計画書、工事表示板（W900×H1200）） ※全体および拡大写真
完成成果品	青ファイル（補助工事は灰ファイル）	3 工程表 ・全体工程表、実施工程表、月間工程表、週間工程表（休日、夜間作業届を兼ねる）
		4 施工計画書 ・総合施工計画書 ・工種別の施工計画書（施工要領書）
		5 施工体制関係書類 ・施工体制台帳 ※県第18号様式 ・施工体系図 ※県第19号様式 ・作業員名簿 ※県第18-2号様式 ・主任（監理）技術者の資格要件を証明する書面、雇用を証明する書面 ・契約書の写し（元請け、下請け全て）
		6 産業廃棄物関係書類 ・産業廃棄物処理委託契約書（写し） ・中間・最終処分場までの運搬経路図、写真 ・再生資源関係書類（COBRIS） ※請負代金100万円以上 ・再生資源利用計画書、再生資源利用促進計画書 ・再生資源利用実施書、再生資源利用促進実施書 ※提示のみ ※廃棄物処理法施行令第6条の2 ・処理業者（収集・運搬・処分）の許可証（写） ・産業廃棄物管理表（マニファイスト票） ※提示のみ
		7 再生資源関係書類（COBRIS） ※請負代金100万円以上 ・再生資源利用計画書、再生資源利用促進計画書 ・再生資源利用実施書、再生資源利用促進実施書 ※提示のみ
書類		8 出来形管理 ・月毎の工事履行報告書（出来形率、工程表、写真） ※補助工事または工期6ヶ月超の工事 ・工種別の出来形管理資料（出来形管理図、測定結果一覧表）
		9 品質管理 ・工種別の品質管理資料（品質管理図、基準値対比表、写真） ・建物位置・高さ、杭芯ズレ、基礎寸法、鉄筋外観、鉄骨建起し、内装墨位置等 ・工種別の試験結果報告書 ※コンクリート強度試験、鉄筋（鉄骨）超音波探傷試験、塗膜厚測定試験、VOC環境測定試験
		10 使用材料 ・材料承諾書（全ての材料） ※材料資料（メーカーカタログ、大臣認定書、JIS規格書、コンクリート配合計画書等） ※設計数量と計画数量の対比表 ・出荷証明書（メーカー出荷証明書、納品書、ミルシート等）
		11 打合せ記録 ・打合せ記録簿（定例会議、個別会議） ・設計図書の疑義による協議書および指示書
		12 安全管理・安全教育 ・道路使用許可等の関係機関の許可書の写し ・使用機械・工具・車両等の点検等、過積載防止の記録簿 ・安全教育実施報告書、安全巡視、TBM、KY等の実施記録、新規入場者教育の実施書 ※提示のみ ※提示のみ
完成成果品書類		13 建設業退職金共済制度関係 ・建設業退職金共済制度掛金収納書 ・建設業退職金共済制度掛金充当実績総括表 ※提示のみ
		14 工事保険関係 ・火災保険、建設工事保険証券の写し（保険の範囲がわかる約款、カタログ等も添付）
		15 工事特性・創意工夫・社会性等に関する実施活動 ・実施状況報告書 ※実施した場合 ※工期短縮の工夫、品質向上の工夫、地域社会や住民に関する貢献等
		16 各種法令等に基づく書面関係 ・解体工事等に係る調査及び説明書（大気汚染防止法第18条の15） ・特定粉じん排出等作業結果報告書（大気汚染防止法第18条の23） ・休日取得計画書、休日取得実施書（大垣市発注の週休2日制工事要領第5条） ・工事に必要な官公署等への届出書類
		17 その他 ・監督員通知書 ・工事検査報告書（社内検査、建築課検査） ・上述No.1～16以外の工事書類（提出書、報告書ほか）

- (1) 上表の完成成果品書類欄の各書類は、原則、紙面で市指定の表紙（指示・承諾・協議・提出・報告書）を付して、2部（正・副）提出し、決裁された1部（正）を完成成果品とすること。
- (2) 完成成果品書類の電子データは、完成時にまとめてCD又はDVD（本体共）にて提出すること。  
※CD・DVDは、完成成果品書類の赤ファイルに、2穴付き不織布ケース（ザクザク FCD-FRBD50W）で同梱すること。  
※最新のパターンファイルを適用したウイルスソフトでスキャンしたものに限り。
- (3) 完成成果品書類は、背幅伸縮ファイル（333 7-V90 412：A4-S）に上表の赤ファイル、青（灰）ファイル別に綴り、市指定の表紙を貼ること。
- (4) 完成成果品書類のファイルが5冊を超える場合は、市指定の収納箱に入れて提出すること。
- (5) ★印の書類は、<https://www.city.ogaki.lg.jp/0000007329.html>に掲載。

設計監理

大垣市都市計画部建築課

ARCHITECTURE DIVISION OGAKI CITY HALL

設計年度

令和7年

工事名称

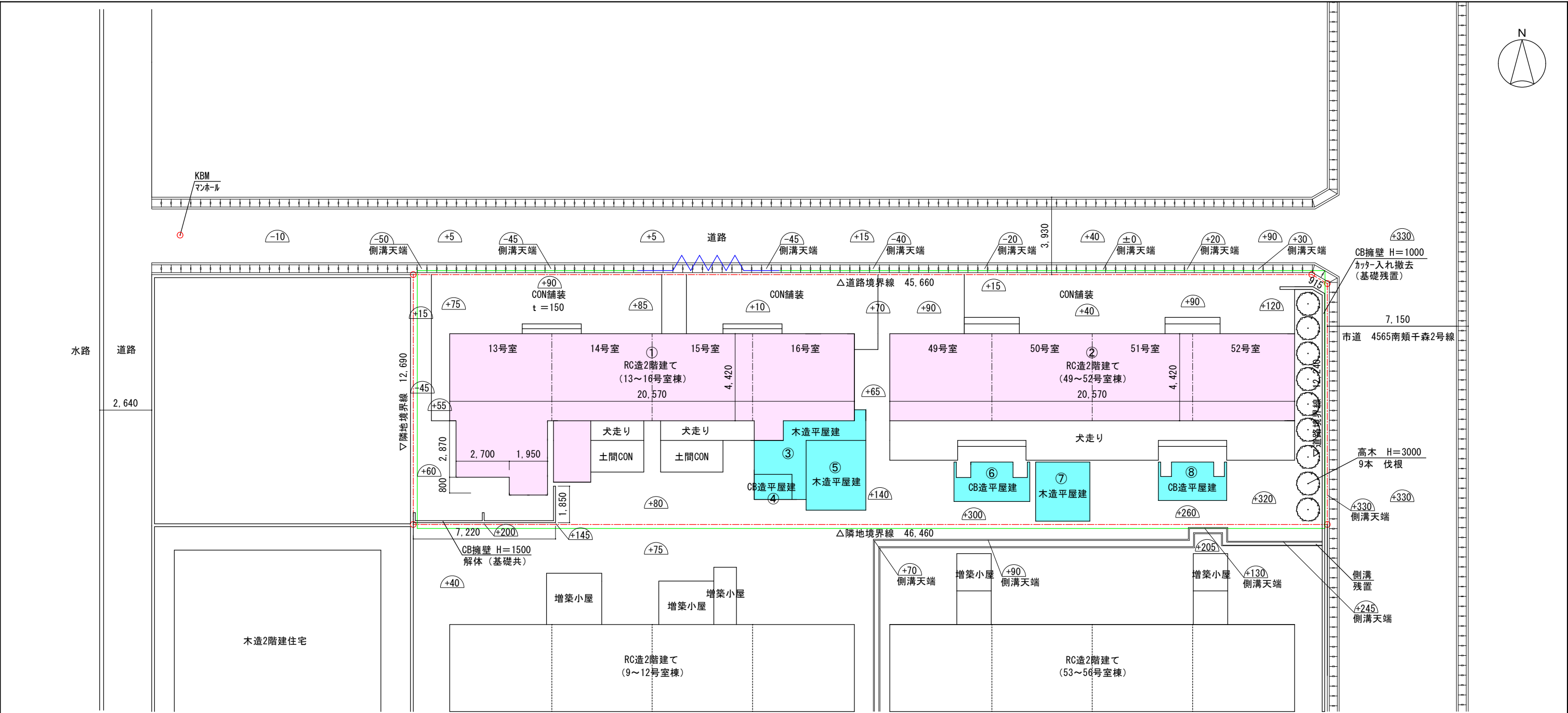
禾森団地 13～16号室棟及び49～52号室棟解体工事

図名

付近見取図・提出書類表

図番

02/12



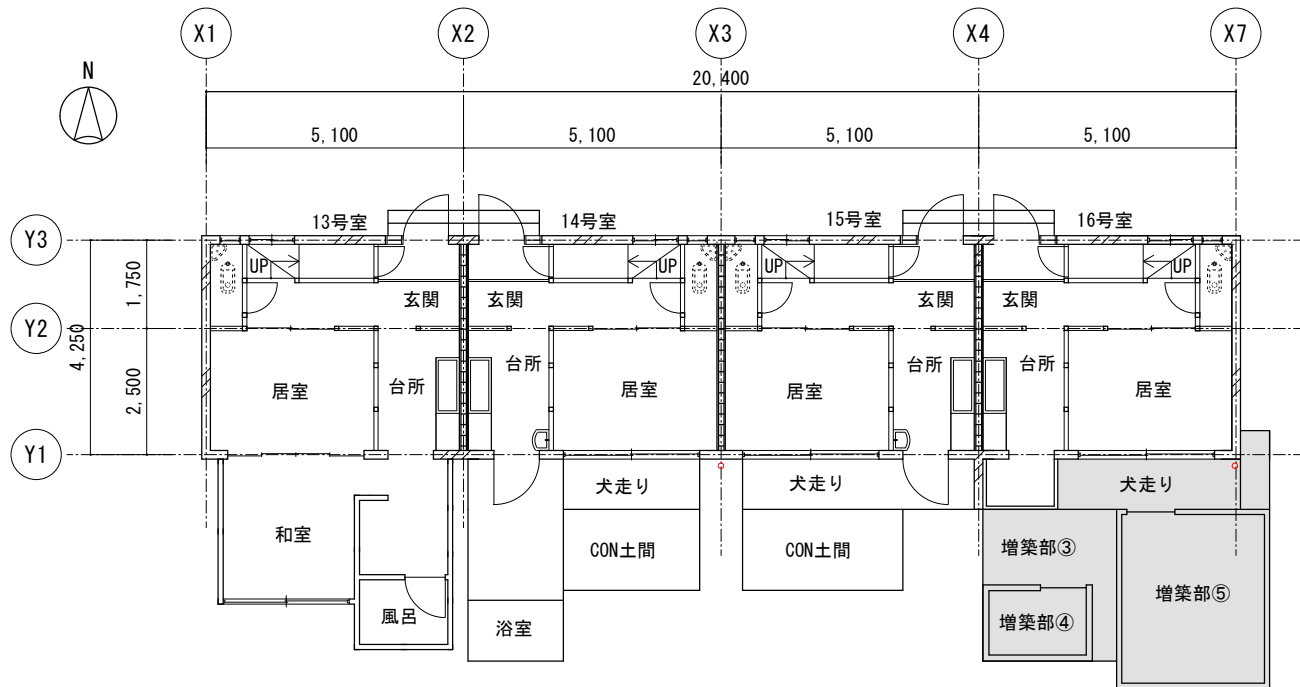
< 凡例 >

	解体敷地範囲		仮囲い：形成鋼板 H=3,000
	RC造2階で建解体		伸縮門扉 W=3,600×H=1,800
	増築平屋建て解体		
	KBM		
	現況レベル (KBMからの高低差)		

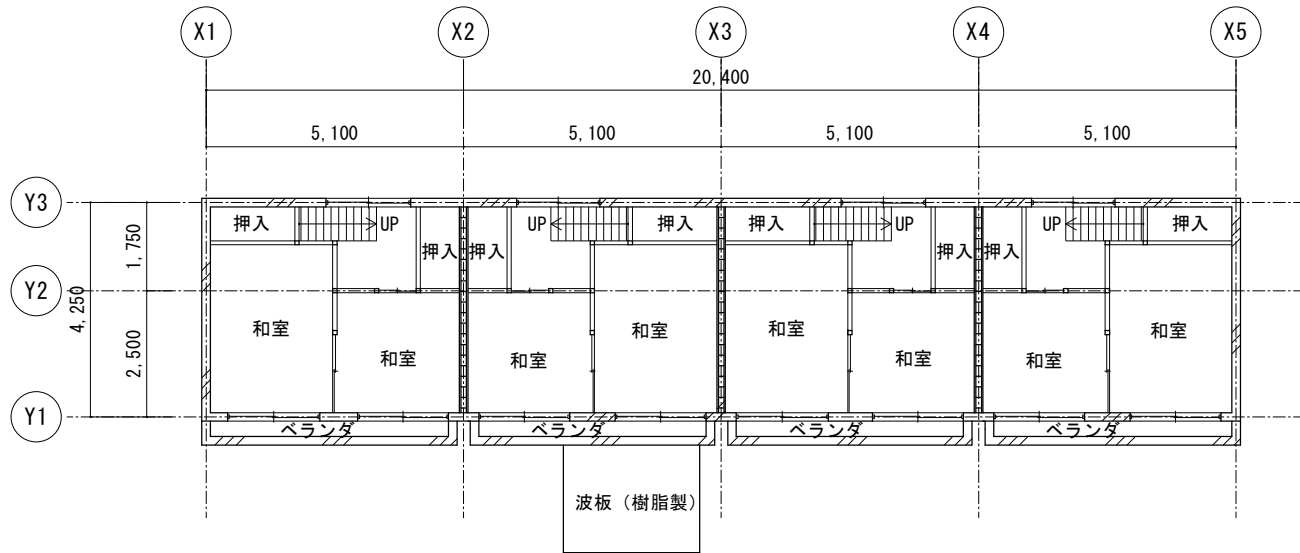
※くさび緊張足場 W=900、防音シートを使用すること。

現況配置図 S=1/200

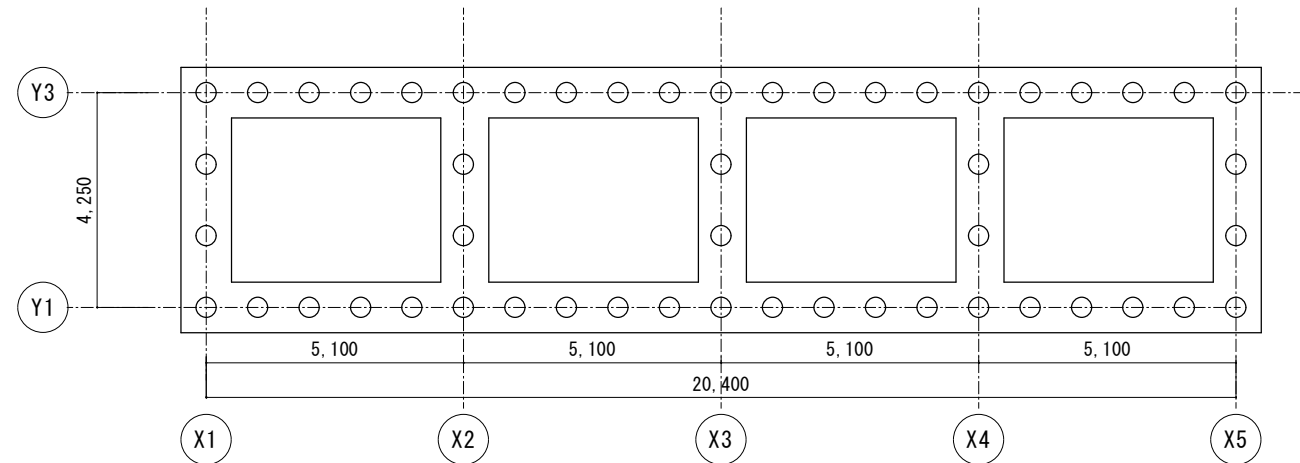




1階平面図 S=1/150



2階平面図 S=1/150



基礎伏図 S=1/150

○: 松杭 L=3.0m Φ180

※基礎の大きさ及び杭種・杭長・本数については想定の為、設計と相違のある場合は監督員に報告、協議を行うこと

《 外部仕上表 》

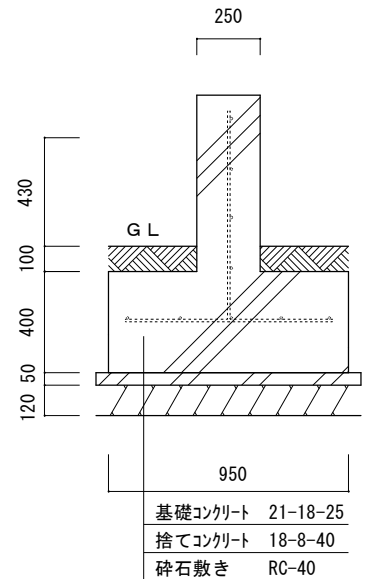
※赤文字はアスベスト含有建材を示す

屋根	アスファルト防水 (アスファルト・フィング)
樋	VP φ60 4箇所
外壁・軒天	コンクリート面共防水モルタル刷毛引 白セメントガ`ン着色吹付け

《 増築部 》

※赤文字はアスベスト含有建材を示す

増築部	構造	高さ	外部仕上	備考
増築部③	木造	3400	波板ト`ン張り、合板	コンクリート`ロック基礎
増築部④	RC造	2500	コンクリート面共防水モルタル刷毛引	コンクリート`ロック基礎
増築部⑤	木造	2500	波板ト`ン張り、合板	コンクリート`ロック基礎



基礎参考詳細図 S=1/30

《 仕上表 》

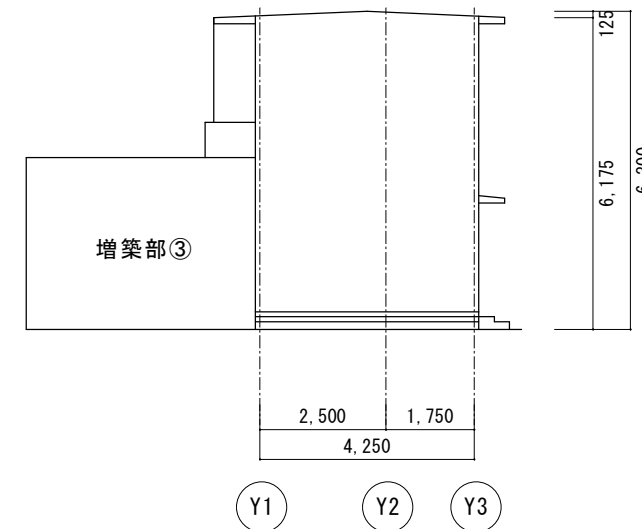
※赤文字はアスベスト含有建材を示す

	床	巾木	壁	天井	備考
13号室	玄関	モルタル素地	モルタル素地	仕上塗材 (モルタル下地) プ`ラスター塗 (モルタル下地)	照明器具
	台所	ビ`ニル床タイル (木下地)	同上	同上	流し台、手洗い
	居室	木フローリング	同上	プ`ラスター塗 (モルタル下地)	照明器具
	便所	モルタル素地	磁器タイル プ`ラスター塗 (モルタル下地)	同上	和式便器、タ`ン付き
	和室	タ`ミ敷き	クロス (合板下地)	クロス (合板下地)	
	脱衣所	木フローリング	木製 クロス (合板下地)	同上	
	浴室	玉石タイル	磁器タイル モルタル素地	モルタル素地	照明器具
	階段室	木フローリング	プ`ラスター塗 (モルタル下地)	プ`ラスター塗 (石膏ボ`ード下地)	
	2階和室	タ`ミ	同上	同上	
14号室 15号室	玄関	モルタル素地	モルタル素地	プ`ラスター塗 (モルタル下地)	照明器具
	台所	木フローリング	同上	仕上塗材 (モルタル下地) プ`ラスター塗 (モルタル下地)	流し台、手洗い
	浴室	磁器タイル (14号室)	同上	バ`スリブ (14号室)	
	居室	木フローリング	同上	プ`ラスター塗 (モルタル下地)	プ`ラスター塗 (モルタル下地)
	便所	磁器タイル (14号室) モルタル素地 (15号室)	磁器タイル 仕上塗材 (モルタル下地) プ`ラスター塗 (モルタル下地)	同上	和式便器、タ`ン付き
	階段室	木フローリング	木製	プ`ラスター塗 (モルタル下地)	プ`ラスター塗 (石膏ボ`ード下地)
16号室	2階和室	タ`ミ	同上	同上	
	玄関	モルタル素地	同上	プ`ラスター塗 (モルタル下地)	プ`ラスター塗 (モルタル下地)
	台所	木フローリング ビ`ニル床シート (木下地)	木製	仕上塗材 (モルタル下地) プ`ラスター塗 (モルタル下地) クロス (タ`イ酸カルシウム板下地)	プ`ラスター塗 (モルタル下地) クロス (石膏ボ`ード下地)
	居室	木フローリング	同上	プ`ラスター塗 (モルタル下地)	プ`ラスター塗 (モルタル下地)
	便所	磁器タイル	磁器タイル 仕上塗材 (モルタル下地) プ`ラスター塗 (モルタル下地)	同上	洋式便器、タ`ン付き
	階段室	木フローリング	木製	プ`ラスター塗 (モルタル下地)	プ`ラスター塗 (石膏ボ`ード下地)
増築部④ (CB造平屋建)	2階和室	タ`ミ	漆喰	同上	同上
	増築部⑤ (木造平屋建)	磁器タイル	木製	バ`スリブ	バ`スリブ
増築部⑤ (木造平屋建)	増築部⑤ (木造平屋建)	ビ`ニル床シート (木下地)	木製	合板	ジブ`ト`ン

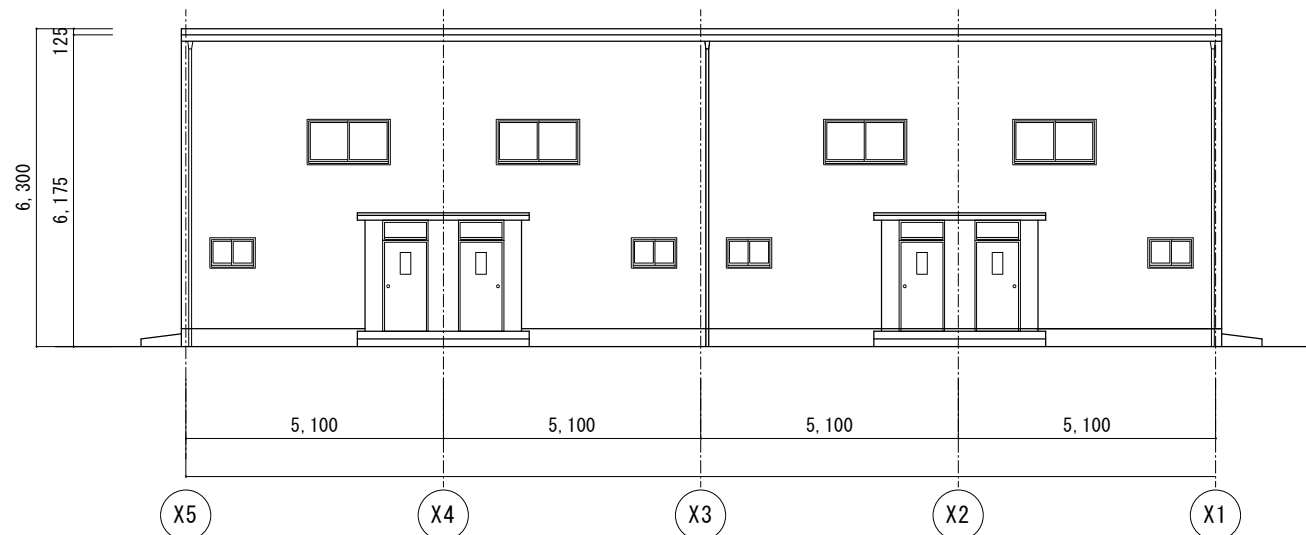




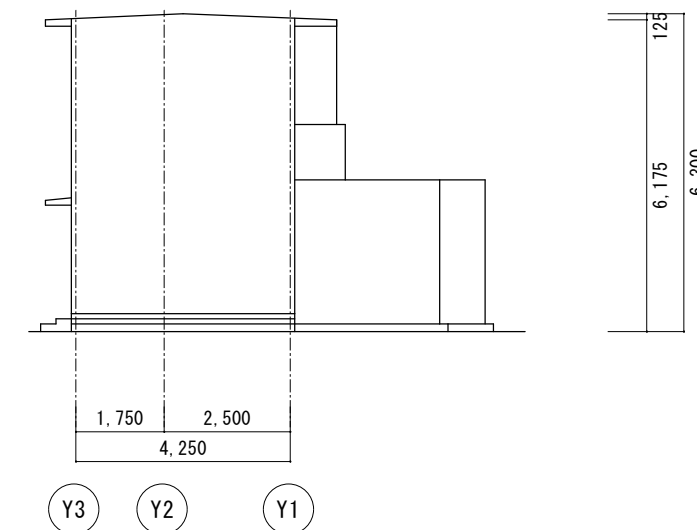
南立面図 S=1/150



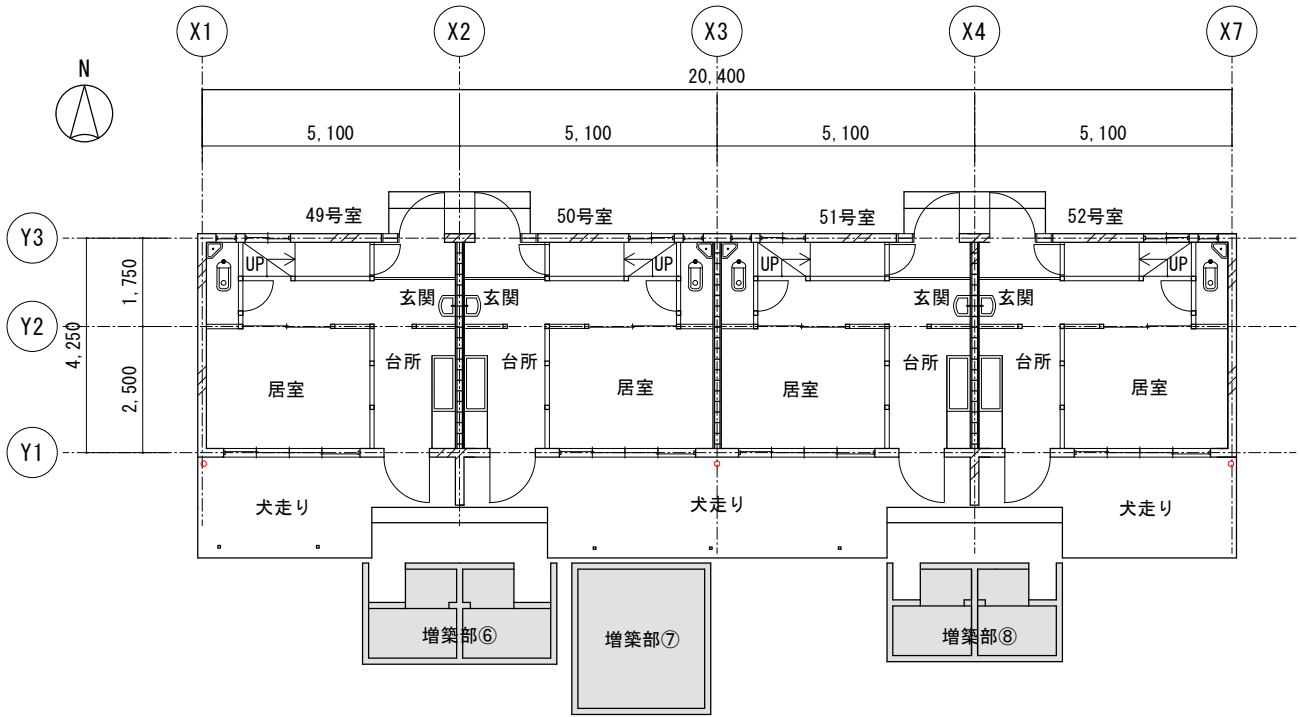
東立面図 S=1/150



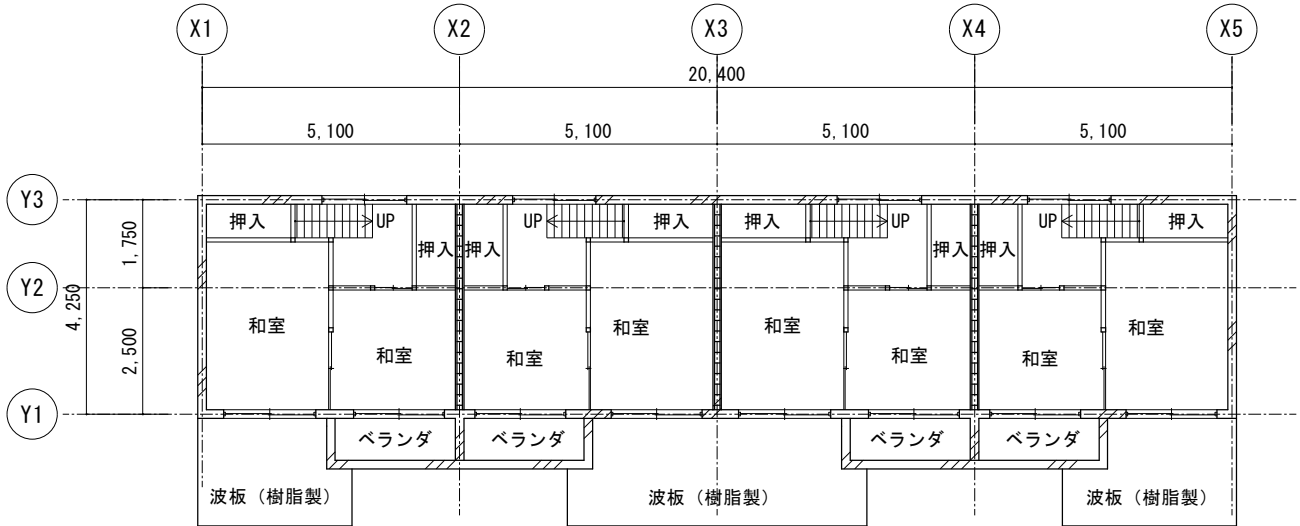
北立面図 S=1/150



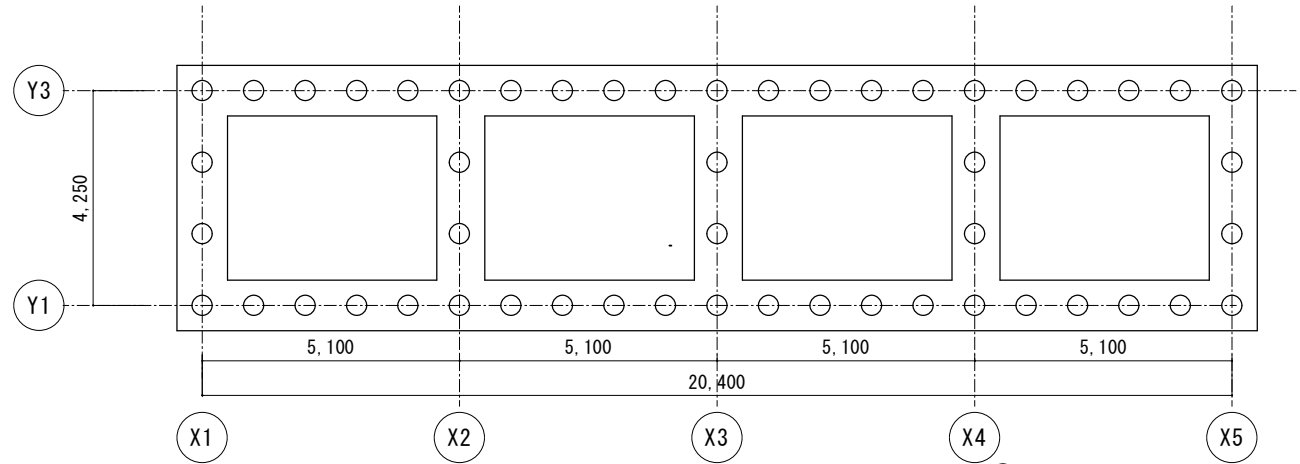
西立面図 S=1/150



1階平面図 S=1/150



2階平面図 S=1/150

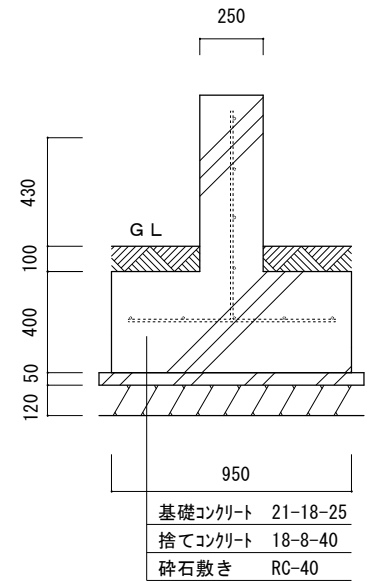


基礎伏図 S=1/150

○：松杭 L=3.0m Φ180  
※基礎の大きさ及び杭種・杭長・本数については想定の為、設計と相違のある場合は監督員に報告、協議を行うこと

《 外部仕上表 》 ※赤文字はアスベスト含有建材を示す

屋 根	アスファルト防水（アスファルト・フィング）
樋	VP φ60 6箇所
外 壁・軒 天	コンクリート面共防水モルタル刷毛引 白セメントガン着色吹付け



基礎参考詳細図 S=1/30

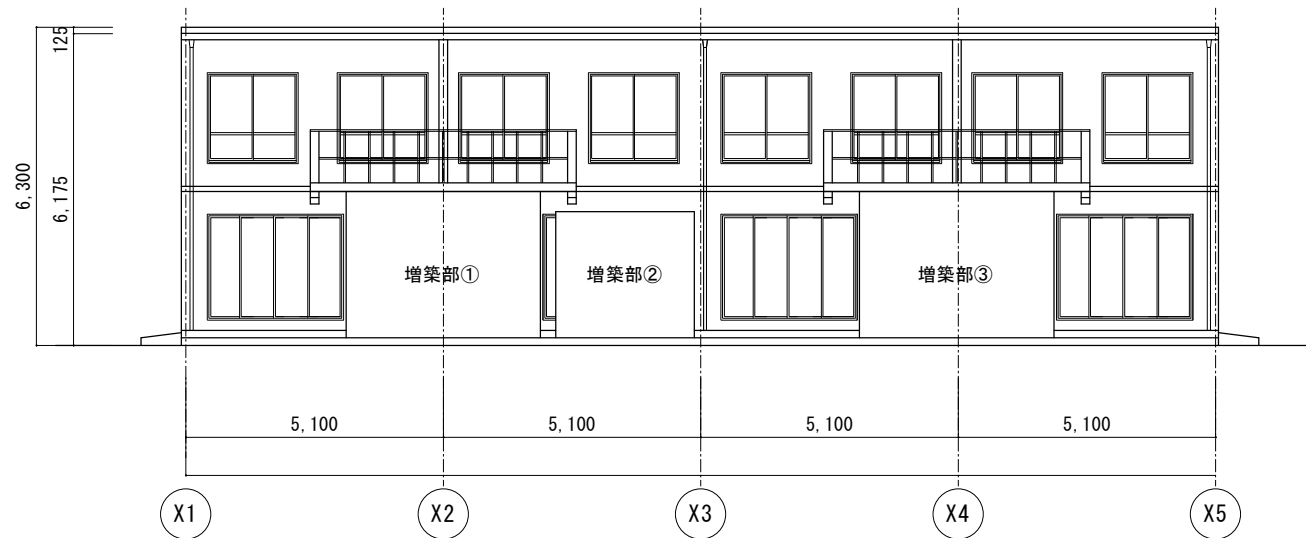
《 増築部 》 ※赤文字はアスベスト含有建材を示す

	構造	高さ	外部仕上げ	備 考
増築部⑥	RC造	3200	コンクリート面共防水モルタル刷毛引	コンクリートブロック基礎
増築部⑦	木造	2800	波板タン張り、合板	コンクリートブロック基礎
増築部⑧	RC造	3200	コンクリート面共防水モルタル刷毛引	コンクリートブロック基礎

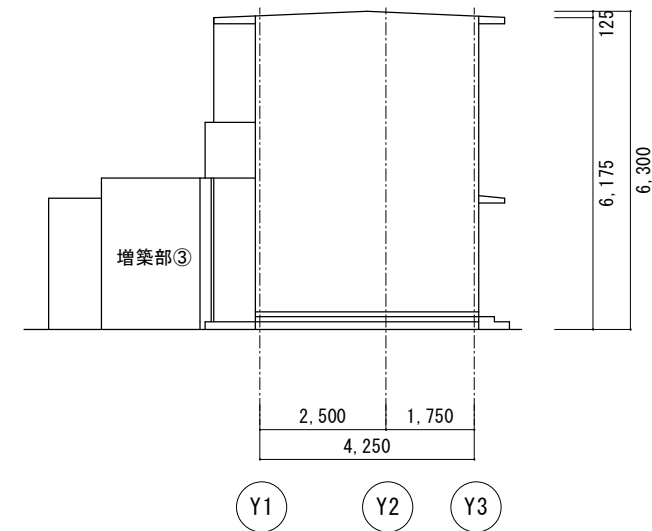
《 仕上表 》 ※赤文字はアスベスト含有建材を示す

		床	巾 木	壁	天 井	備 考
49号室 50号室 51号室 52号室	玄 関	モルタル素地	モルタル素地	仕上塗材（モルタル下地） プラスター塗（モルタル下地）	プラスター塗（モルタル下地）	手洗い 照明器具（51号室）
	台 所	木フローリング	—	同上 同上	同上	流し台 照明器具（50号室）
	居 室	木フローリング	—	プラスター塗（モルタル下地）	同上	
	便 所	磁器タイル	—	磁器タイル 仕上塗材（モルタル下地） プラスター塗（モルタル下地）	同上	和式便器、タンク付き
	階 段 室 2 階 和 室	木フローリング タタミ	木製 —	プラスター塗（モルタル下地） 同上	プラスター塗（石膏ボード下地） 同上	
増築部④（CB造平屋建）		モルタル素地	—	モルタル素地 フレキシブルボード	フレキシブルボード	
増築部⑤（木造平屋建）		木フローリング	木製	パネーション	化粧合板	
増築部⑥（CB造平屋建）		モルタル素地	—	モルタル素地 フレキシブルボード	フレキシブルボード	

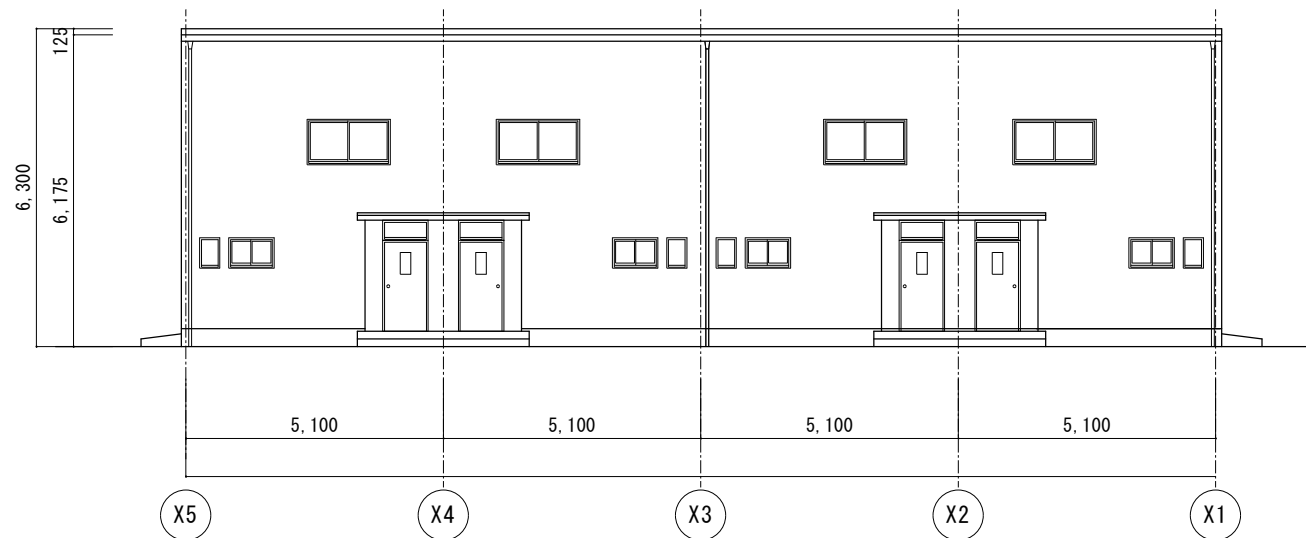




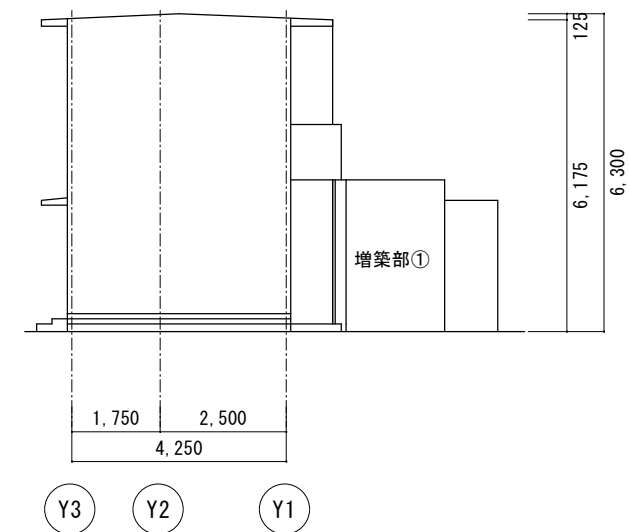
南立面図 S=1/150



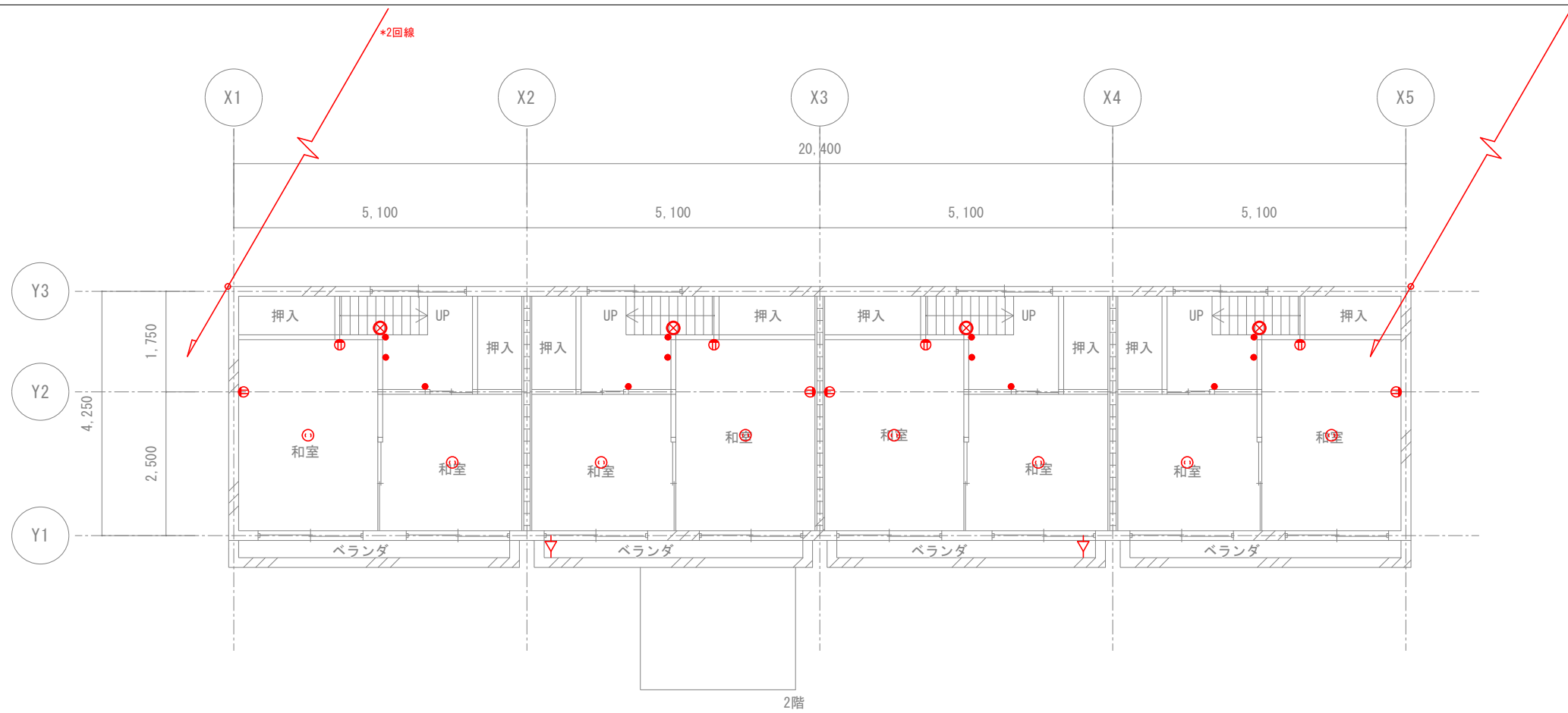
東立面図 S=1/150



北立面図 S=1/150

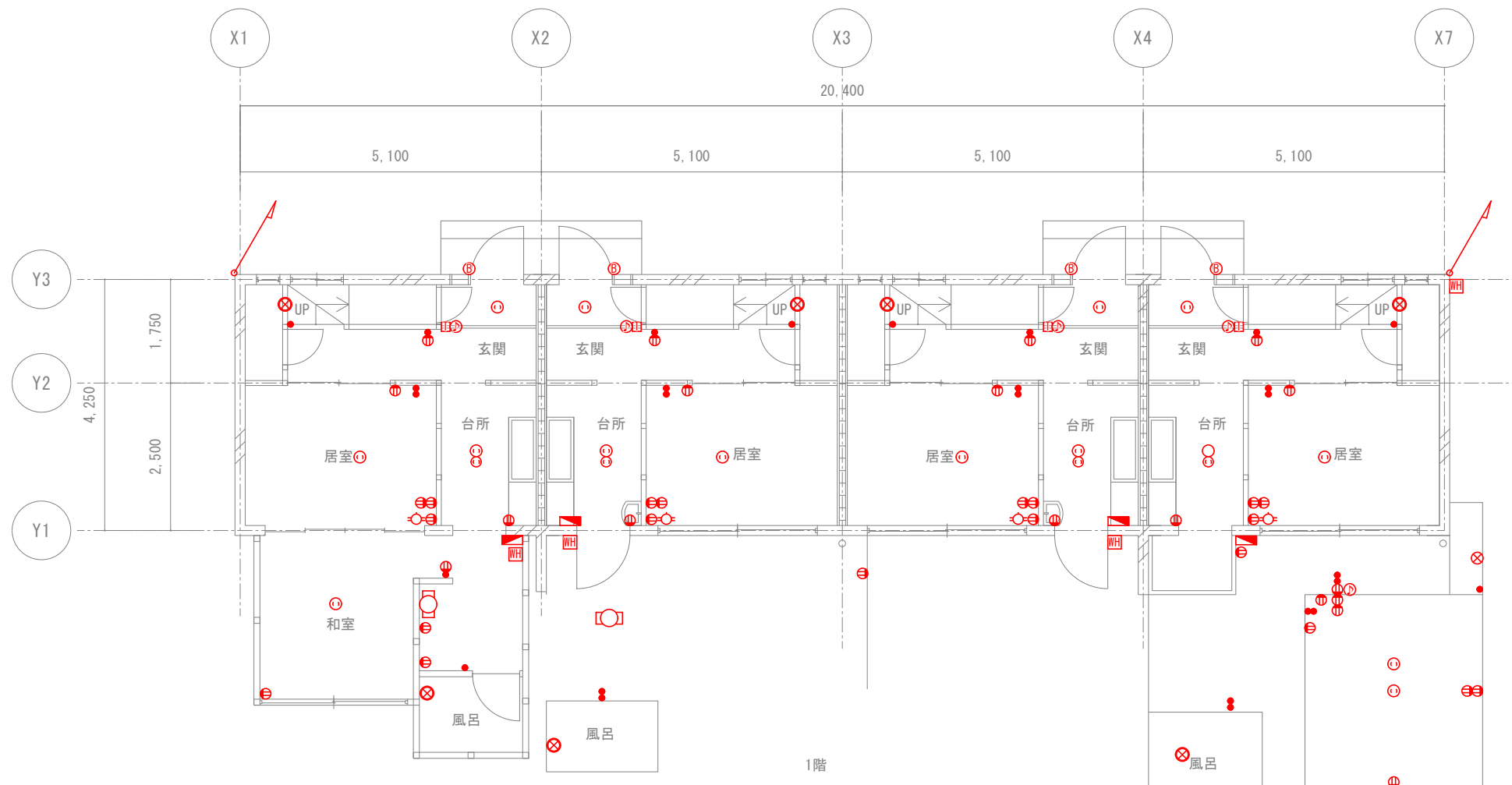


西立面図 S=1/150



2階

- SB:30A M:ELB30A S:15A\*4
- 分配器
- 照明器具 (シーリング等)
- ブースター
- 電話
- 呼出鈴
- ベル



1階

設計監理

大垣市都市計画部建築課  
ARCHITECTURE DIVISION OGAKI CITY HALL

設計年度

令和7年

工事名称

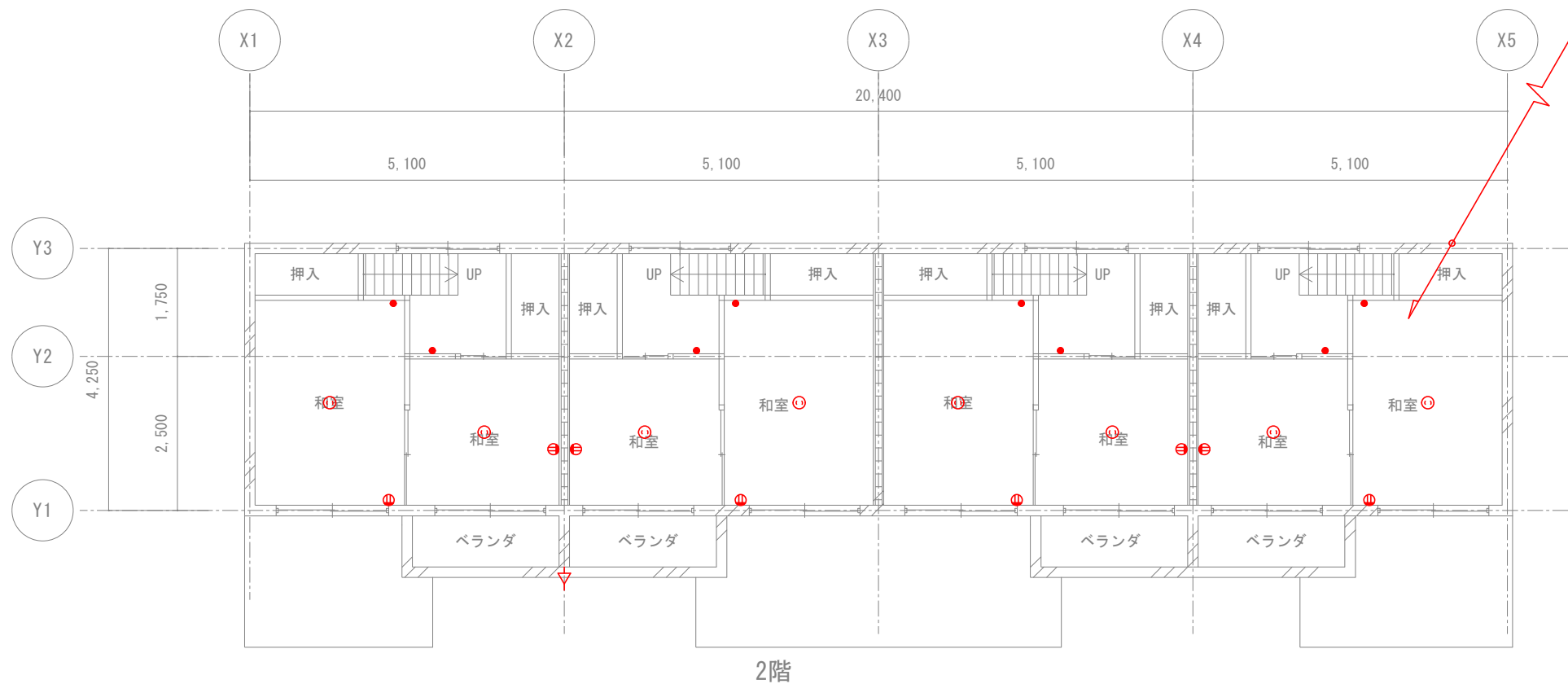
禾森団地 13～16号室棟及び49～52号室棟解体工事

図名

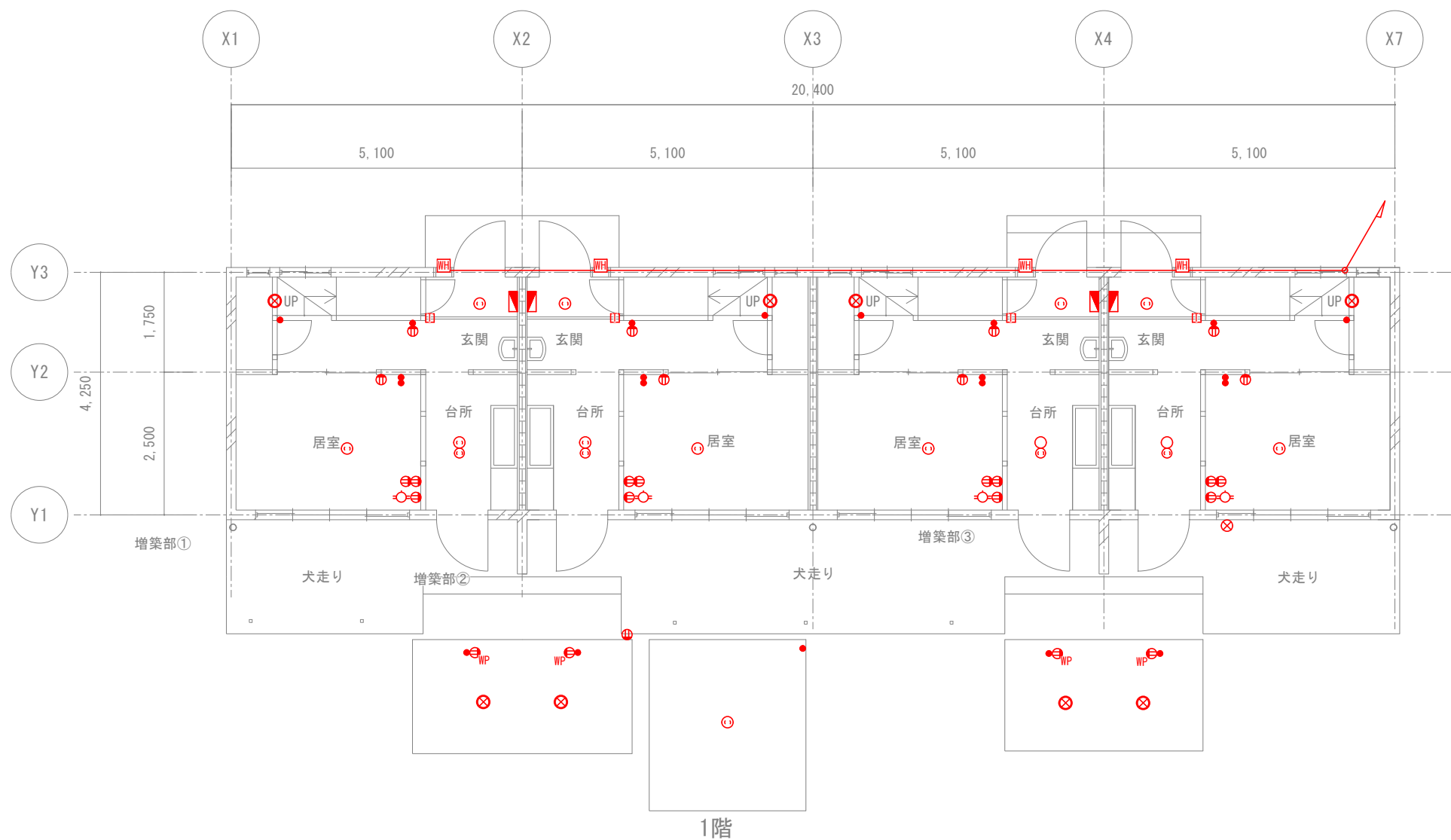
13号～16号室棟 電気設備平面詳細図

図番

09/12

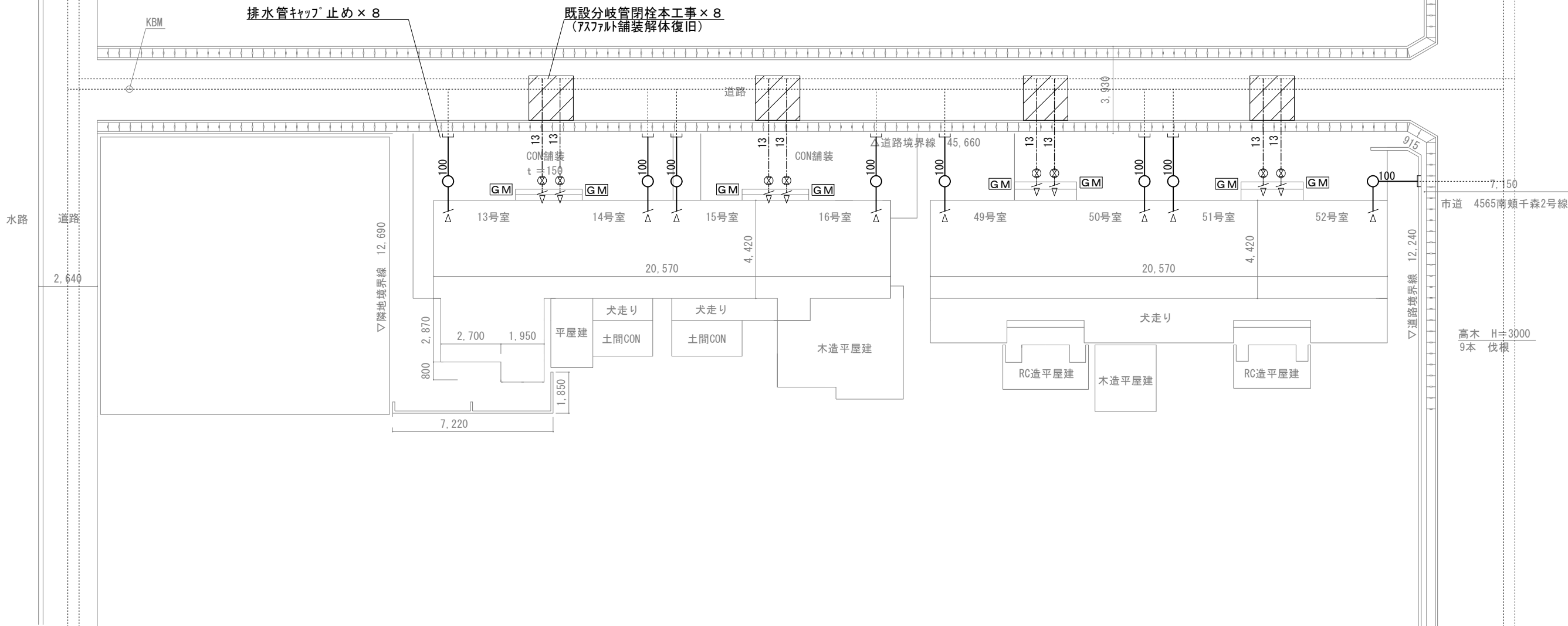



2階



1階

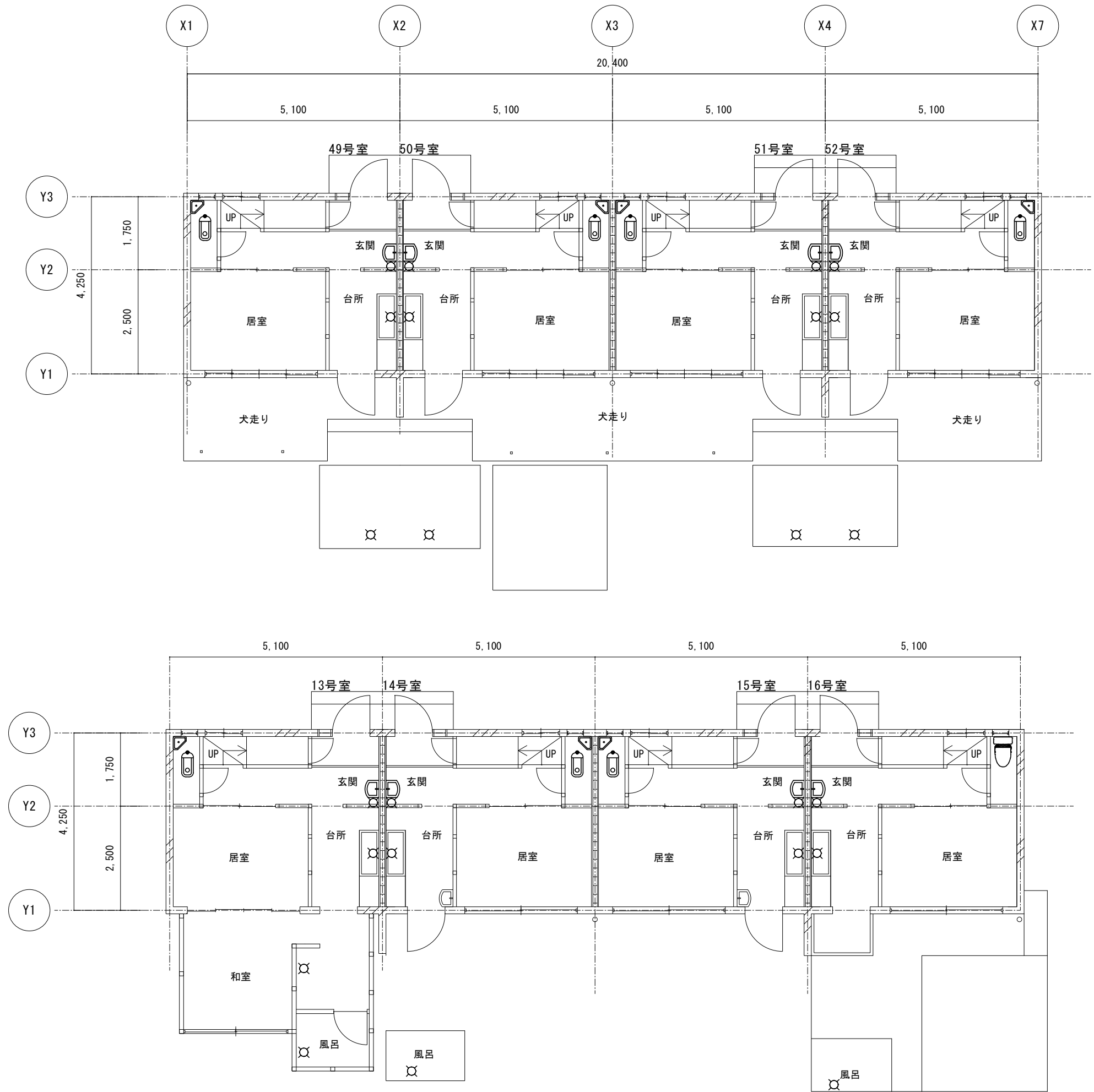
- SB:30A M:ELB30A S:15A\*4
- 60W電球
- 分配器
- シーリング
- ブースター



 :アスファルト解体復旧範囲

現況配置図 S=1/200

- 給水管引込は本管元で切り離して撤去すること。
- アスファルト舗装による撤去・復旧とする。
- 請負者は、この撤去した給水原簿を提出すること。
  - 水道メーター及びバルブ撤去：8ヶ所
  - ガスメーター撤去：8ヶ所



衛生器具撤去リスト	
名称	全8室
便器	8個
手洗器	8個
水栓	24個

1 階 平面図 S=1/100